

## 週報

# 感染性胃腸炎(腸管病原菌)検出

センター受託検査分より

検出菌 ウイルス	平成30年												平成31年														
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月 ~6日	1月 ~13日	1月 ~20日	1月 ~27日	2月 ~3日	2月 ~10日	2月 ~17日	2月 ~24日	3月 ~3日	3月 ~10日	3月 ~17日	3月 ~24日	3月 ~31日	4月 ~7日	4月 ~14日
カンピロバクター	37	39	48	105	75	71	122	98	160	113	109	109	5	18	21	12	12	12	15	7	22	17	14	23	22	0 (17)	0
病原性大腸菌	66	51	44	98	78	83	111	80	73	69	119	157	11	30	27	17	23	24	20	14	14	10	14	16	23	19	12
腸管出血性大腸菌	0	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	3	1	1	5	3	20	12	22	13	9	5	13	0	3	2	0	0	0	2	1	0	4	4	2	1	0	1
黄色ブドウ球菌 MSSA	14	11	7	24	10	10	16	26	20	17	22	19	2	4	3	1	3	3	0	3	3	3	4	0	2	3	5
黄色ブドウ球菌 MRSA	12	11	13	12	12	17	14	11	18	7	18	22	3	7	6	6	4	5	2	5	6	1	4	4	7	3	6
腸炎ヒブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	7	5	3	1	2	4	2	2	1	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
ロタウイルス	2	11	18	50	10	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	2	1	0	0	1	0	0	1	0	0	4
アデノウイルス	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
ノロウイルス	13	13	17	4	4	2	3	0	0	0	6	23	5	9	7	2	4	8	6	5	0	3	3	3	2	2	3

\* ( ) は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

## 広島県感染症発生動向週報

平成31年第15週(4月8日~4月14日)

### 2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	8	結核	8	1	1			3	2	1
三類	0	発生なし	0							
四類	1	日本紅斑熱	1			1				
五類全数	7	急性脳炎	1					1		
		侵襲性肺炎球菌感染症	2			1		1		
		梅毒	1					1		
		百日咳	3	1	1					1

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市  
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町  
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町  
北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

広島県感染症情報センター 提供

定点・全数把握疾患週報【広島市】(第15週 4/8~4/14)

広島市感染症対策協議会/広島市感染症情報センター 提供

1. インフルエンザ

定点当たり1.72人と、前週と比べてやや増加しました。

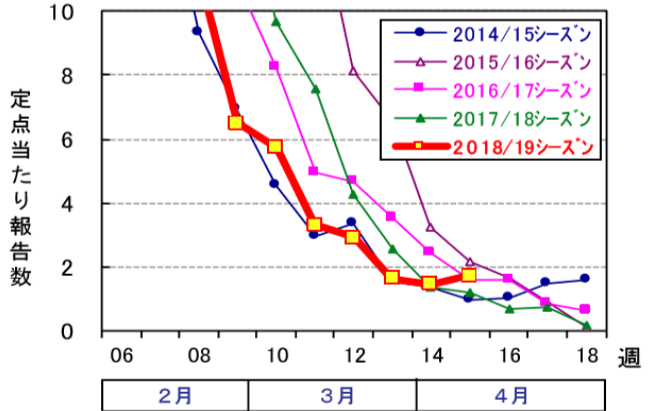
例年、新学期が始まると、報告数が再び増加し、小規模な流行が5月頃まで続く傾向がみられるため、引き続き、健康管理に注意し、手洗いや咳エチケットの励行など感染予防対策を心がけましょう。

2. 梅毒

1件の報告があり、今年の累計は21件(男性14件、女性7件)となりました。

感染が疑われる症状がみられた場合には、早期に医療機関を受診し、治療を受けることが重要です。

インフルエンザの流行状況



■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号
小児科	インフルエンザ	62	1.72	2.11	◇	小児科	流行性耳下腺炎	1	0.04	0.49	
小児科	咽頭結膜熱	4	0.17	0.38		眼科	RSウイルス感染症	18	0.78	0.19	◇
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	65	2.83	2.08	◇		急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
	感染性胃腸炎	141	6.13	8.17	◇		流行性角結膜炎	2	0.25	0.75	
	水痘	7	0.30	0.29		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	3	0.13	0.63			無菌性髄膜炎	1	0.14	0.03	
	伝染性紅斑	2	0.09	0.22			マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.11	
	突発性発しん	4	0.17	0.50			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.14			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	4	0.57	1.74	

急増減 ↑ (前週と比較しておおむね1:2以上の増減)

増減 ↗ (前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減)

微増減 ↘ (前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減)

横ばい ⇄ (ほとんど増減なし)

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	51	男性(80歳代)、女性(80歳代)、女性(90歳代)
5	急性脳炎	1	9	男性(10歳未満)
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	10	女性(10歳未満)
5	梅毒	1	21	男性(40歳代)

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(39.0) 関節炎 上気道炎 頭痛	34 男	2019/03/05	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	発熱(39.1) 上気道炎 頭痛	27 男	2019/03/10	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	発熱(39.1) 上気道炎 嘔吐	9 女	2019/03/10	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
感染性胃腸炎	嘔吐 下痢	7 不詳	2019/03/03	糞便	A群ロタウイルス
感染性胃腸炎	嘔吐 下痢	2 女	2019/03/06	糞便	ノロウイルスG II
RSウイルス感染症	発熱(39.8) 咽頭炎 鼻炎	2 女	2019/01/14	鼻汁	RSウイルス ライノウイルス
流行性角結膜炎	結膜炎 結膜周擁充血 異物感 結膜浮腫 濾胞性の睑結膜	28 男	2019/02/17	結膜擦過物	アデノウイルス54型
その他の呼吸器疾患	発熱(38.6) 気管支炎	1 男	2019/03/06	咽頭拭い液	ヒトコロナウイルスNL63 ヒトボカウイルス
その他の発疹性疾患	バラ疹	0 女	2019/03/03	鼻汁	ヒトヘルペスウイルス6型

\* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載